「Suica」が日本機械学会賞を受賞しました

Suica を用いた出改札システム開発について、その功績が日本機械学会から認められ、東日本旅客鉄道㈱及びジェイアール東日本メカトロニクス㈱の担当者に対して 2002 年度日本機械学会賞(技術)が授与されました。

社団法人日本機械学会による 2002 年度の日本機械学会賞、日本機械学会奨励賞、日本機械学会教育賞の表彰式(4月12日上智大学)において、東日本旅客鉄道㈱とジェイアール東日本メカトロニクス㈱の開発担当者5名は、技術名「IC 乗車券出改札機システムの開発と実用化」に対する成果が認められ日本機械学会賞(技術)を受賞し、日本機械学会の伊東会長より賞状とメダルが授与されました。

このたびの受賞は、改札機における定期券とイオカード機能との複合処理、首都圏ラッシュ時の改札口に対応した高速処理と信頼性の確立(通信速度向上、通信領域を半球状にすることによる確実な処理の実現、運賃計算の高速化など)等の独創性・新規性に富む技術の開発、及びこれらの実用化に至るまでのフィールド試験・埼京線のモニター試験等を繰り返し行い、その技術を確立したことが評価されたものです。

IC 乗車券出改札システムは、21 世紀にふさわしい先進的なシステム、" Suica (スイカ)" として 2001 年 11 月 18 日よりサービスを開始しました。2002 年 4 月 21 日には東京モノレール、12 月 1 日には東京臨海高速鉄道との相互利用も始まり、2003 年 4 月 6 日には Suica ホルダー数も 600 万枚を達成致しました。

今後もお客さまにもっと便利に、もっと使いやすく、様々なサービスを提供したいと考えております。Suicaのさらなる発展にご期待ください。

【受賞者】

- ・東日本旅客鉄道㈱ 鉄道事業本部 Suica システム推進プロジェクト 担当部長 椎橋 章夫 (1953.6 生)
- ・東日本旅客鉄道㈱ 鉄道事業本部 Suica システム推進プロジェクト 課長 片方 聡 (1961.4 生)
- ・ジェイアール東日本メカトロニクス(株) IC カードシステム開発本部 本部長 鈴木 勝美 (1950.1 生)
- ・ジェイアール東日本メカトロニクス(株) IC カードシステム開発本部 副本部長 永瀬 秀彦 (1954.10 生)
- ・ジェイアール東日本メカトロニクス(株) IC カードシステム開発本部 担当部長 長谷川 潔 (1957.3 生)